

広報

うねだ

Public Relations

2010
7.1

No. 103



CONTENTS

- 2 市長施政方針
- 6 特集 重点目標
- 12 夏祭りカレンダー
- 16 国保税率改定
- 18 情報ぴっくあっぶ
- 20 情報あ・ら・かると
- 25 キラリ☆輝くこどもたち！
- 27 上田の百選
- 29 情熱地域
- 30 四ツ葉スケッチ
- 32 読者通信

成長・発展期に、更なる高みに到達することを目指して

◆はじめに

市の更なる発展を願う多くの皆様からの力強いご支援とご支持を賜り、引き続き新市2期目の市長として市政を担わせていただくことになりました。責任の重大さを痛感しつつ、16万市民の負託に応え、魅力あふれる上田市の実現に向け全身全霊を注ぎ邁進していく決意を新たにしているところであります。

◆市を取り巻く経済動向と経済・雇用対策

地域経済を支える中小企業の経営の維持・安定及び雇用創出支援につきましては、関係機関・団体との緊密な連携体制を構築するとともに、企業ニーズの把握に努めながら、迅速かつタイムリーな施策の展開を図っております。景気の先行きは未だ不透明であります。中小企業への支援をはじめ雇用の創出に不断の努力で取り組み、地域経

済の活性化や市民生活の安定を最優先に、市としてできる最大の施策を講じてまいります。

◆地域医療再生と産院移転新築

状況改善に向けて全力を尽くしてきた結果、「上小地域医療再生計画」が国・県に採択され、5年間で25億円の基金を活用し医療再生が図られることとなりました。地域の医療再生ビジョンである本計画に沿って、長野病院の機能回復や救急医療体制の整備、産院の移転新築等を進めております。

喫緊の課題である救急医療体制の確立につきましては、去る4月24日に「上田市内科・小児科初期救急センター」を開設いたしました。小児科に加え、内科も診療を開始し、年齢等に関係なく初期救急医療を提供できる体制が構築されたところであります。

一方、産院の移転新築につきましては、基本設計及び実施設計を進めるに当たり、公募参加の皆様による市民ワークショップを開催するなど、平成23年度末の開設を目指し鋭意取組を進めております。

新しい産院が地域の中で必要とされる分娩数を担い、なおかつ安全な医療提供に最大限配慮した体制を整えるためには、産婦人科の医師をはじめとする医療スタッフの充実に加え、長野病院の小児科や麻酔科等との密接な連携が不可欠であります。

こうした課題の解決に向け、秋田大学名誉教授である田中俊誠氏を7月から地域医療推進参事兼産院名誉院長として招聘することとなりました。豊富な経験と幅広い人脈を有する田中名誉教授の着任により、地域の周産期医療の再構築や長野病院の機能回復など、地域医療再生計画に位置付ける取組の早期かつ効果

的な実現に向け、大きな前進が図られるものと確信するところであります。

◆広域連合における資源循環型施設の建設

資源循環型施設の建設は、上田地域における長年の懸案事項であるとともに、早急に解決しなければならぬ重要課題であります。

建設候補地につきましては、5月末まで応募を受け付け、8件の申込をいただいたところであり、選定作業につきましては、広域連合事務局と組織市町村の関係職員で構成する「資源循環型施設建設候補地選定検討委員

会」において進められることとなります。

◆交流・文化施設の整備

これまで、昨年末の整備計画策定後、市内各地域にて説明会を開催し、整備計画の内容と併せて市財政の推移と今後の見込みについても説明してまいりました。

施設整備の必要性につきましては市民の皆様にご理解、ご支持をいただけたものと受け止めております。

6月市議会定例会で施政方針演説する、母袋創一市長。



今年度は用地の取得、基本設計の実施、そして運営管理計画の検討作業に着手いたします。この中で、施設の規模や機能、新たな事業展開の方向性等につきましては、専門家などからいただくご意見等も十分踏まえ、市民の皆様に対し一層具体的な検討材料をお示しし、ご意見等も改めてお聴きしながら最終的な判断をまいります。

◆「マニフェストに掲げる 将来都市像」

合併後の「揺籃期」と位置付けられる期間において培った一体感や市民力を基盤に、市は現在「成長・発展期」に踏み出していると捉えております。この「成長・発展期」において更なる高みに到達することを目指し、今後4年間の基本姿勢や施策の骨格を「私のビジョン マニフェスト 2010」としてまとめました。これは市政経営の根幹となる考えを凝縮したものであり、選挙を通じて市民の皆様と交わした約束であります。私の描く未来のあるべき姿やビジョンを市民の皆様に伝えたいとの思いから、次の三つの将来都市像に沿い、重点施策として取り組む項目につ

いて、その主なものを述べさせていただきます。

◆「生活快適都市」く地域が 健康で元氣なまち創り」

まず、一つ目の将来都市像として掲げる「生活快適都市」の実現に向けた取組について申し上げます。

はじめに「地域が健康で元氣なまち創り」という視点におきましては、コミュニティ活動の充実と、地域住民の主體的な活動を大きな力に変えていく地域経営方式の確立を進めてまいります。

地域内分権の確立に向けた地域経営を進めるに当たっての基本原則となる「自治基本条例」につきましては、条例検討委員会から去る5月17日にこれまでの検討内容を取りまとめた中間報告をいただきました。

今後、市民懇談会などを通じて寄せられる、ご意見等を反映させながら年度内の条例制定を目指すとともに、自治

基本条例に示すまちづくりの基本理念を市民の皆様と共有し、活力ある地域づくりに向け取り組んでまいります。

◆「生活快適都市」 く安全で安心、 そして快適なまち創り」

次に、「安全で安心、そして快適なまち創り」という視点からは、より豊かさを実感し清潔で安全な暮らしを実現できるまちづくりに向け、自然や環境の保全、総合的な交通対策、住環境整備等を進めてまいります。

市におきましては、今年2月に「上田市 地域新エネルギービジョン」を策定し、環境問題に取り組む市の姿勢を明らかにいたしました。本ビジョンに基づき、市民、事業者、市の三者が協働による地球温暖化防止に向けた活動を実践することで、持続可能なまちづくりを目指してまいります。

道路網の整備は、国・県が



事業主体となる事業にも、積極的に連携、協力し、その早期実現に向け取り組んでまいります。併せて、市民要望の高い生活道路等の整備につきましても、円滑な通行と歩行者の安全確保を目指し、補助事業等の積極的な活用も検討しながら地域に必要な道路網

の構築を図ってまいります。

また、バス路線につきましても、利用者の減少から厳しい状況にあることを踏まえ、沿線の皆様と、「乗って残す」を基本とした利用促進の検討をともに進めるなど、公共交通機関の活性化に向けた取組を推進してまいります。

上下水道事業につきましても、安全でおいしい水の安定供給と快適な生活環境の創造を目指し、一層の経営効率化と健全化を進め、利用者の皆様の満足と信頼が高まるよう努めてまいります。

今後4年間の基本姿勢や施策の骨格を 「私のビジョン マニフェスト2010」 としてまとめました。

◆「健康元気都市」へ産業が健康で元気なまち創り

次に、二つ目の将来都市像といたしまして、「健康元気都市」の実現に向けた取組について申し上げます。

まず、「産業が健康で元気なまち創り」という視点におきましては、更なる産業振興を図るため、これまで以上に関係機関や地域住民との連携を緊密にし、新たな技術創出などを目指してまいります。

競争力のある革新的な「ものづくり」に取り組む企業への支援策といたしましては、AREC、長野県テクノ財団、財団法人さかきテクノセンターと連携し、新たな技術や製品開発の意欲向上を図る「新技術・新産業創出スタートアップ講座」を開催するなど、多角的に施策を展開いたします。

農林業につきましては、農業の担い手を育成することを目指し、新規就農希望者を技術面と運営面から支援する「就農支援事業」を今年度新たに単独事業としてスタートいたします。更に、地産地消が注目されている状況を活かし、おいしくて安全な地元産の農畜産物を供給するシステムを一層充実するなど、消費

拡大に向けた取組を強化するとともに、その生産基盤の整備に努め、農家の皆様の所得向上を目指してまいります。

一方、市域のおよそ7割を占める森林につきましては、特に松くい虫被害拡大防止に努めてまいります。

◆「健康元気都市」へ人が健康で元気なまち創り

安心して子どもを産み育てることができる環境整備をはじめ、医療、福祉、介護など、現在と未来の安心の確保に向けた施策を展開してまいります。

今年3月「子どもの笑顔があふれる地域」を基本理念とする「上田市未来っ子がやさきプラン」を策定いたしました。その重点事業の一つとして位置付ける子ども医療費の助成制度につきましては、今年10月から、入院費については中学3年生まで、通院費については現在の小学校就学前までを小学3年生まで、それぞれ拡大することとし、今定例会に係る条例の改正と所要経費を提案いたしました。

一方、「ひと」も「まち」も健康で元気に、そして多くの市民の皆様が集う施設になるようにとの思いを持って整備を

進めてまいりました「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」が6月1日にオープンいたしました。

このうち総合保健センターにつきましては、各種保健事業を実施する場に加え、積極的な健康づくりの拠点として、市民の皆様が「気軽に訪れ」「体験」「実践してみる」事業を提供してまいります。

中央子育て支援センターにつきましては、子育て全般に関する専門的な支援を行い、発達相談センターにつきましては、多分野にわたる専門職の皆様による相談体制を整えてまいります。また、教育相談所も併設することで、子どもに関する相談窓口を集約し、心配事はここで相談することでの解決の糸口が見つかるような場といたします。

障害者施策につきましては、国の障害者自立支援法に係る施策転換の動向を注視しつつ、障がいのある皆様の視点に立った施策を福祉、保健、教育、雇用などの面から総合的に構築してまいります。

急速に進む高齢化社会への対応には、支援が必要な高齢者を地域ぐるみで支え、また介護する家族を支える施策の推進が求められており、「第

4期上田市高齢者福祉総合計画」に基づき、各種施策を展開しております。計画に掲げる事業の遂行を通じ、高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができ環境を整えてまいります。

◆「健康元気都市」へ上田を支える人材が育つまち創り

時代に対応できる人材育成を目指し、教育環境の充実を図ってまいります。

27項目に及ぶ「上田市教育支援プラン」は、市教育委員会と市長部局とがはじめて共同で策定したものであり、「課題解決に向かっていく」「未来の教育を創っていく」との思いで、その具現化に向け取り組んでいるところであります。

特に不登校児童生徒への対応につきましては、教育相談所を中心に学校や保護者、関係機関等との連携を図りながら取組を推進してきた結果、着実に改善が図られてまいりました。

た。今後におきましても関係機関等と共通理解を深め連携しながら、学校に行きたくても行けずに悩む児童生徒に対する支援に取り組み、きめ細やかな個に応じた指導を一層進めてまいります。

安全で安心な教育環境を目指す施設整備につきましては、学校施設の耐震診断・耐震補強工事や、老朽化した校舎などの改築・改修等を計画的に推進いたします。



ひとまちげんき・健康プラザうえだ内に開設した「にじいろひろば」。

三つの都市像の実現を目指す事業は、人と心と未来への投資と位置付け、「創造と挑戦」の気概を持って取り組んでまいります。

◆「文化の薫る創造都市」

「賑わいと交流のまち創り」

次に、三つ目の将来都市像といたしまして「文化の薫る創造都市」の実現に向けた取組について申し上げます。

まず、「賑わいと交流のまち創り」という視点におきましては、「文化」、「芸術」、「ものづくり」、そして「生活面での創造」などの幅広い取組により、創造的、文化的産業の育成・強化を図り、都市の活性化を目指してまいります。

文化振興につきましては、文化創造都市の実現に向け、現在計画中の交流・文化施設を拠点に新たな市民文化の創造に取り組める環境づくりを推進いたします。

中心市街地活性化の基本方針を定めた「上田市中心市街地活性化基本計画」につきましては、3月に国の認定を受け、アクションを起こす段階に移行いたしました。中心市

街地活性化協議会及び商店街等との連携を一層深めるとともに、基本計画に沿った事業の着実な実行を目指し、市としての役割を果たしてまいります。

観光振興につきましては市のリーディング産業と位置付け、知名度アップと交流人口の増加を図るため戦略的に観光イベントを展開してまいりました。広く市域には「城」、「千曲川」、神社・仏閣に代表される「文化財」、「温泉」、「高原」といった多くの観光資源が存在しております。今後

も市民力を活かし、更には関係団体等との連携を強化することで、こうした資源の魅力アップを図り、新たな交流人口の増加やおもてなしの創造につながる施策展開に努めてまいります。

本年末の開館に向け建設を進めております真田図書館につきましては、「真田図書館サポーターの会」が設置され

ました。市民協働による図書館づくりが具体化されようとしており、今後の展開に大きな期待を寄せているところであります。

また、丸子新図書館につきましても、地域住民の皆様による研究組織が設置され、来年度の完成に向け多くの検討が重ねられております。

◆「文化の薫る創造都市」

「創造都市上田」の理念づくりと、今後のまち創り戦略の策定」

地方を取り巻く環境の変化に対応し得る、新たな公共空間の創造に向け、「上田らしさ」、「上田ならではの」独自性を有する戦略の策定に取り組んでまいります。

市の最上位計画である第一次上田市総合計画は、平成20年度から平成27年度までを計画期間とし、現在、その具体的施策を掲げる「前期基本計画」に則った市政経営を推進

していただいております。平成24年度には後期計画期間のスタートを迎えることから、社会経済情勢や国の制度の変化等を踏まえながら「後期基本計画」の策定に向けた作業を市民の皆様に参加いただく中で進めてまいります。

◆マネージメント

「地域主権の流れを踏まえた行政経営」

最後に、地域主権の流れを踏まえた市民満足度の高い行政経営の実現に向けた取組について申し上げます。

第一次上田市行政改革大綱と、工程を定めた具体的計画である集中改革プランを中心に行政改革に鋭意取り組み、「生活者起点に基づく」地域経営への転換と「自己決定、自己責任のもと」行政経営への転換を進めてまいりました。

平成21年度が計画の最終年度となりました集中改革プランにつきましては、3年間の進捗状況をとりまとめ、上田市行政改革推進委員会に報告を行ったところであり、今後、同委員会における評価・審議を踏まえ、新たな集中改革プランの策定等に取り組ん

でまいります。今後も「選択と決断」の考え方のもと、実効性とスピードを重視した大胆かつ丁寧な行政改革を推進し、市民の皆様が満足する行政経営に挑戦してまいります。

◆結び

いよいよ成長発展期を迎えた上田市の、新たな4年間のスタートいたします。

これまでの取組を通じ、市民の皆様の中にまちづくりへの機運の高まりや新しい芽の息吹を感じているところであり、私は、こうした動きを大きく育てながら、地域力と市民力を活かした輝くまちづくりに向け全力を尽す所存であります。

上田市の明るい未来に向け、マニフェストに掲げた三つの都市像の実現を目指して展開していく事業の数々は、人と心と未来への投資であると考えています。「創造と挑戦」の気概を持って取り組んでまいりますので、議員各位並びに市民の皆様には、今後とも格別のご支援とご協力をお願い申し上げます。私の施政方針とさせていただきます。



特集 重点目標

上田市では取り組むべき目標の明確化と効率的な市政経営を行うため、

「目標管理制度」を導入し、毎年度、

部局ごとに重点目標（課題）を設定し取り組んでいます。

今年度、各部局が重点的に取り組む目標をお知らせします。

なお、具体的な取組内容や前年度の重点目標など

詳細については、上田市ホームページでご覧いただけます。

政策企画局

22年度重点目標

- 1 地域内分権確立に向けた自治基本条例の制定・住民自治システムの検討
- 2 総合計画の検証と後期基本計画の策定
- 3 緊急経済・雇用・生活対策への取組
- 4 地域活性化重点プロジェクトの推進
- 5 市民協働による地域振興の促進とまちづくり活動拠点の整備・拡充
- 6 地域活性化戦略の推進

自治基本条例は自治の主役である市民の権利と義務、市民や行政などの責務と役割、参加と協働を柱とする自治の理念と基本原則をルール化するもので今年度中の制定を目指します。

上田市全体のまちづくりの指針である第一次総合計画については、基本構想などの検証を行い、前期基本計画の進捗状況を踏まえながら、24年度を初年度とする後期基本計画の策定作業を進めていきます。

市民の雇用の維持・創出、生活への不安解消については引き続き全庁的に取り組みを進めていきます。

地域活性化の重点プロジェクトとして、産院の移転新築、交流・文化施設の整備等を位置付け、さらに市民意見を集約しながら事業を推進します。

市民協働によるまちづくり活動拠点の整備については塩田地域を今年度完成させ、引き続き、川西地域、城南地域において事業を進めていきます。

新たな地域活性化に向けた取り組みとして、広域的な連携強化を図り、「定住自立圏構想」を推進していきます。



平成23年度末までに
移転新築予定の上田市産院



市民生活部

22年度重点目標

- 1 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全
- 2 資源循環型社会の形成に向けたごみ減量化の推進
- 3 人権が尊重され男女がともに参画できるまちづくり
- 4 犯罪や交通事故のないまちづくりの推進
- 5 外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくり
- 6 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上

地球温暖化対策は環境分野における最重要課題であり、「上田市 地域新エネルギービジョン」を踏まえ、太陽光発電等の積極的な導入に加え、バイオマススタウン構想を推進します。さらに、広域連合が進める「資源循環型施設(ごみ焼却処理施設等)」については、同連合および組織市町村との連携を緊密にするとともに、ごみの資源化とさらなる減量化を推進します。

また、現行の男女共同参画推進計画が23年度で終了することから、新たな計画策定のために市民意識調査を実施します。

安全・安心面では、犯罪や交通事故のないまちづくりを推進するために、地域および駅前等の防犯パトロールに加え、交通安全教室を充実させます。

また、外国籍市民の定住化が進んでいることから、「上田市多文化共生推進協会」と連携して、交流事業や日本語習得などの学習事業を推進します。



「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」の屋上に設置された太陽光発電パネル

財政部

22年度重点目標

- 1 経済情勢に対応した財政運営と持続的・安定的財政基盤の確立
- 2 市民(地域)協働・参画型の行財政運営の推進
- 3 市税等の収納率の向上
- 4 遊休財産・土地開発公社保有土地の処分の推進
- 5 公平・適正な課税の推進
- 6 公有財産の適正な管理

本年度も、景気後退による大幅な税収減などにより、引き続き厳しい財政状況が見込まれますが、国・県の補助制度を活用するほか、合併特例債等の交付税措置のある有利な起債を活用するなど財源の確保に努めます。また適切な財源の把握と配分を図りながら、事業の選択と集中により、限られた財源の有効活用にも努めます。さらに、地域内分権、庁内分権を進めるための予算編成の手法の研究を行うとともに、地域予算による新しい予算編成の検討を行います。

財産管理については、遊休土地の処分等を積極的に進め、財産の現状把握と資産評価を引き続き進めます。

また、新たな滞納額を増加させないため、現年課税分の重点収納による自主財源の確保に努め、適正な滞納処分を進めます。

現在進めている地番図等のデジタル化による成果を、固定資産税の課税事務に活用し、不動産鑑定業務を実施することで、より公平・適正な課税を推進していきます。



広報うえだ6月16日号掲載の16万市民の家計簿

総務部

22年度重点目標

- 1 行動する市役所を目指した職員の意識改革・人材育成
- 2 第一次行財政改革大綱「第二次集中改革プラン」の実施
- 3 市民参加による事業仕分けの実施
- 4 市民への効率的な情報の発信
- 5 地上デジタル放送普及促進と情報セキュリティ対策強化

合併後の「揺籃期」を経て、積極的に施策を展開する「成長・発展期」と位置付ける現在のステージにおいて、「生活者起点」、「市民第一主義」の基本理念のもと、引き続き、一層のサービス向上を目指し、市民満足度を高める行政経営に取り組んでいきます。

そのため、「職員研修計画」に沿った効果的な研修を通じ、更なる職員の意識改革と資質向上を図ります。

次に、引き続き行財政改革を進めるため、第二次集中改革プランを策定するとともに、公募した提案に基づき市の事業を民間にゆだねる制度や、市民参加による「事業仕分け」委員会を創設していきます。

また、分かりやすい行政情報の提供を行い、説明責任を果たしていくため、行政チャンネルの周知やメールマガジン配信の検討を進めるとともに、市が保有する個人情報の保護についての信頼を高めるため、情報セキュリティ対策を強化します。



上田市行政チャンネルの撮影風景

商工観光部

22年度重点目標

- 1 中小企業支援
- 2 地域力・市民力を活用した観光施策の展開
- 3 中心市街地商業の活性化支援
- 4 おもてなしの基盤整備
- 5 地域雇用の創出支援・維持安定と労働行政再構築

厳しい経済情勢の下、行政と関係機関が連携し、取り得る方策を総動員してそれぞれの事業を積極的に推進します。

- 1 地域の中小企業を支援するとともに、次代を担う人材を育成するため、商工団体の新たな連携事業の支援、広域圏におけるもの作り産業の連携促進および上田市教育支援プランと連携したものの作り教育推進事業の継続を行います。
- 2 観光を市のリーディング産業として積極的な振興を図るため、イベント運営を行政主導から民間主体へ転換し、地域力・市民力を活用した施策を推進します。
- 3 中心市街地活性化基本計画を着実に実行するため、商店街の活動支援、空店舗再生支援を行います。
- 4 快適な観光トイレ等の提供やその計画作りをするなど、おもてなしの基盤整備を推進します。
- 5 地域の雇用維持および創出を目指し、雇用創出奨励補助金や再就職支援セミナー等の雇用対策事業の推進、高卒就職希望者に対する就業支援体制の強化を図ります。



地域雇用の維持・安定をめざして「再就職支援セミナー」

こども未来部

22年度重点目標

- 1 少子化対策と次世代育成支援対策の推進
- 2 「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」を活用したきめ細かな子育て支援施策の充実
- 3 保育サービスの充実
- 4 多様化する子育て家庭への支援
- 5 公立保育園等運営計画の策定

育児不安の解消や子育て家庭の経済的負担の軽減を図っていくことがますます重要となる中で、子ども医療費給付金事業を拡大して実施します。また、保育料の軽減についても、検討を進めます。

次世代育成支援後期行動計画の初年度として、目標に向けての事業実施に取り組み、計画の推進を図ります。

子育て支援の拠点でもある「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」においては、より多くの市民の皆さんに利用していただくよう、発達相談、ひろば事業および障がい児等への支援などを充実させていきます。

保育サービスの充実を図るために、引き続き長時間保育や一時預かり、休日保育などの特別保育を実施するとともに、育児休業取得時の既入所児童（3歳以上）の継続就園について、入所要件を緩和します。さらに、子育て家庭への経済的支援、保育所等の適正配置、行政の役割などについて、「上田市保育園等運営計画」を策定し、より良い保育の実現に取り組めます。



「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」のにじいろひろば

健康福祉部

22年度重点目標

- 1 地域医療提供体制確立と安心して出産が迎えられるための取組
- 2 生涯健康ではつらつと暮らせる健康づくり事業の推進
- 3 地域において安心して暮らせる保健福祉の推進
- 4 安心して長寿社会を迎えるための第4期高齢者福祉計画の推進
- 5 国保財政の健全な運営と医療費の適正化
- 6 温泉施設の効率的・効果的運営による健康づくりの推進

「上小地域医療再生計画」に基づき、長野病院の機能回復や救急医療体制の整備、産院の移転新築を推進します。また、「上田市内科・小児科初期救急センター」の利用の周知を図り、二次救急医療を担う輪番病院の負担軽減を図ります。

「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」を拠点に健康づくり等の事業展開を図るとともに、特定健診やがん検診等の受診率の向上、「あいそめの湯」の温泉活用など健康づくり事業をさらに推進します。

生活困窮者に対する支援や「障害者基本計画」に基づく障がい者への支援体制の整備と強化などを図ります。

第4期「上田市高齢者福祉総合計画」に基づき、地域密着型の基盤整備を推進します。介護保険や国民健康保険などの健全な財政運営の確保を図ります。



6月1日にオープンしたひとまちげんき・健康プラザうえだ

消防部

22年度重点目標

- 1 消防団活動体制の整備・充実による防災力の向上
- 2 市民への防火・防災意識の啓発および応急手当の普及の促進
- 3 消防水利の充実・強化

「安全・安心のまちづくり」には、市民だれもが自分たちの地域は自分たちで守るという考え方と知識が必要です。

このため、地域に密着した活動により地域の防災力の要となる消防団の活動拠点施設や消防装備の充実強化を図るとともに、引き続き消防団員の確保に努めていきます。

また、市民一人ひとりが防災の担い手となっていただくため、自主防災活動の指導促進を図るとともに、将来の担い手となる子どもたちへの防火防災知識の普及を図ります。

一方、万が一に備えた防火水槽、消火栓などの消防水利施設の計画的な整備・充実を行い、防災力の向上を図っていきます。

救命率の向上のためには、広域消防本部の救急業務の強化とともに、現場に居合わせた市民の皆さんの協力が欠かせません。引き続き応急手当の知識の普及促進に努めていきます。



上田市消防団丸子第4分団の詰所兼車庫

都市建設部

22年度重点目標

- 1 賑わいと交流のまち創りに向けた道路網の整備・促進
- 2 「乗って残す」を基本とした公共交通活性化の推進
- 3 生活快適都市をめざしたまちづくり計画の推進
- 4 安全・安心な都市環境の整備
- 5 潤いのある生活環境の創出

賑わいと交流のまち創りを進めるため、国道バイパスや都市環状道路とそれを補完する市道、およびJT開発地周辺の交通円滑化と安全性確保に向けた道路網の整備を促進します。

また、別所線や路線バスなど市民の大切な交通手段である公共交通について、「乗って残す」を基本にさらなる利用促進を図り、存続に向けた取組を進めます。

生活快適都市をめざし、都市計画区域や都市計画道路の見直しを検討するとともに、美しく個性的な地域形成に向け景観計画の策定に取り組みます。

災害危険箇所等の早期把握と適切な対応に努めます。また民間住宅や避難施設等の耐震診断・改修、アスベスト対策を行い、安全・安心な都市環境の整備を進めます。

市民が憩い交流する都市公園を整備し、潤いある生活空間を創出するとともに、太陽光発電設備やLED照明など環境に配慮した公共建築物の整備を行います。



上田坂城バイパス全線開通

農林部

22年度重点目標

- 1 地産地消の推進と都市農村交流の推進
- 2 農村の環境保全、生産基盤整備の推進と遊休農地の解消
- 3 農業施策の基本となる「上田市農業振興マスタープラン」の策定
- 4 新たな施策を活用した水田農業の再生
- 5 豊かな森林の未来への存続

地域農業に活力をもたらす農産物直売所の充実や学校給食、旅館・ホテル等宿泊施設での地元農畜産物の消費拡大を進め、産地化とその地産地消を推進します。

また、姉妹都市等における農畜産物販売を積極的に行うなど、上田のブランド力向上とPRに努めます。

安定した農業生産を促進するために、農業用施設の整備と維持管理を推進するとともに、遊休農地の解消に向け、市内全域で再生に向けた推進体制を整備し、解消への取組を支援します。

今年度から始まった戸別所得補償モデル対策を推進し、水田を活用した米・麦・大豆等の生産振興と食料自給率の向上を図ります。

健全な森林の育成は緊急の課題であり、次世代に引き継ぐ緑の社会資本として、地球温暖化対策にも目を向け、森林税を活用した里山整備のための間伐を推進します。



第1回上田産直まつり

武石地域自治センター

22年度重点目標

- 1 住民との協働による野生有害鳥獣の被害対策
- 2 武石地域全域公園化構想の具体化による地域づくり
- 3 練馬区との連携による武石番所ヶ原スキー場改修事業の実現
- 4 農村の原風景を生かした都市との交流の推進
- 5 地域自治センター庁舎耐震診断後の施設整備

武石地域では、恵まれた自然と安らかで豊かな生活を生かした事業を進めます。

懸案の獣害防護柵は、今年も3自治会4.5kmの設置を目指し、農業のやる気向上と荒廃農地の解消による地域の元気づくりに努めます。

地域協議会の発案で自治会連合会と協働して実現を目指す武石地域全域公園化構想は、将来のあるべき姿を定めた指針です。構想の実現を図る中で地域特性を生かし、住む人が満足できる地域の実現を目指します。また、番所ヶ原スキー場や体験農園などの地域資源を基に、人・物・資産を活用して、訪れる人が満足する事業を進めます。武石地域で育んできた練馬区との交流を深め、全市に拡大するよう努めます。

築50年を数える地域自治センターについて、コミュニティー活動拠点や防災拠点の観点から整備の在り方について検討を始めます。



地域が一つになり
大勢の人でにぎわった御柱祭

真田地域自治センター

22年度重点目標

- 1 地域協議会の運営支援と活動状況の発信
- 2 真田地域の観光・農業振興戦略プランの策定
- 3 特色ある真田図書館の建設推進と運営
- 4 公共交通(バス運行)の改善

真田氏発祥の郷である真田地域の歴史・観光資源を生かしたまちづくりを目指し、観光戦略プランを策定します。また、魅力ある農業の確立のための戦略プランもあわせて策定します。それぞれ短期・中期・長期の計画を検討し、地域協議会に報告・協議します。

その地域協議会も第3期を迎え、引き続き「地域まちづくり方針」の具体化のため、協議が進められます。市としても協議テーマの調査研究を支援するとともに、活動状況を積極的に発信します。また、真田地域において特徴的な「地域づくり委員会」と地域協議会との連携を深め、地域の意見を集約し住みやすいまちづくりを進めます。

真田図書館の建設工事は順調に進んでおり、年内に完成する予定です。図書館サポーターの会には、80名ほどの皆さんが参加し、オープンに向けて市民協働の図書館運営を目指します。

輸送人員が減少し大幅な赤字となっているバス路線の維持に向け、利用を啓発し運行維持を図ります。



4月18日に開催された真田図書館
サポーターの会設立総会

丸子地域自治センター

22年度重点目標

- 1 安全で安心して暮らせる地域づくり
- 2 魅力ある丸子地域の街なかづくり
- 3 未来につながる交流のまちづくり
- 4 地域の魅力広がる観光地づくり
- 5 未来につなぐ温泉地づくり
- 6 明るく親切なセンターづくり

丸子地域では、子どもからお年寄りまで、だれもが安全で安心して暮らせる地域づくりを目指します。

このために、地域の皆さんと協力して登下校時に防犯パトロールをしたり、住民支えあいマップをつくったり、大雨のときの排水対策などを実施して、万一来に備えます。

また、地域にたくさんの人が訪れ、交流できるよう、中心市街地は、リニューアルしたファーストビルの活用を促進し、商店街の環境整備など、住民の皆さんと工夫していきます。

地域の宝である丸子温泉郷については、湯治文化を大切にしながら、新たな温泉地のにぎわいづくりに向け関係者と取り組んでいきます。

そして、地域の皆さんが困ったとき頼りになる地域自治センターとなるよう、職員みんなで取り組みます。



大勢の観光客でにぎわう
鹿教湯文殊堂の春祭り

教育委員会事務局

22年度重点目標

- 1 「上田市教育支援プラン」の推進と見直し
- 2 学校施設の耐震化推進と教育環境の整備
- 3 文化芸術との出会いの場づくりと地域文化財の保護・継承
- 4 生涯学習の推進による地域の教育力の醸成
- 5 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備

「上田市教育支援プラン」を推進するとともに、プランの見直しを行います。特に、不登校対策については、県と市が一体となって新たな事業に取り組んでいきます。

子どもたちが安全で、そして安心して学び育つために、老朽化施設の改善や学習環境の向上を目指した施設整備を行います。とりわけ、学校施設の耐震化については、優先的かつ計画的に進めます。

文化芸術面では、広く市民の理解や参画を求め、市民の意見の反映に十分配慮します。この1年は、交流・文化施設整備への具体的道筋を明らかにする新たな段階に入るため、文化芸術との出会いの場づくりについて、市民とともに考えていきます。

生涯学習・生涯スポーツのさらなる振興を目指し、地域の教育力の醸成を図るとともに、いつでも、だれでもが、気軽に参加できる多様なスポーツ活動を推進します。



古戦場ハーフマラソンで元気に走る子どもたち

上下水道局

22年度重点目標

- 1 上下水道事業の安定した経営基盤の確立
- 2 上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給
- 3 快適で持続可能な水環境の創造
- 4 塩田・川西地区の県営水道の統合推進
- 5 地球温暖化対策、資源の地域循環の推進

将来にわたり安心しておいしい水を飲んでいただくために、老朽管の布設替や耐震化などを行うとともに、4地域の配水計画の再編を進め、災害に強い上水道とするため、簡易水道の統合にも取り組みます。

普及率が96%となった下水道事業は、早期完了を目指し引き続き管渠新設を行うとともに、水洗化の促進に努めます。下水道施設の老朽化に伴う改築更新に備え、事業費の平準化や施設の延命化を図るための計画策定調査を進めます。

また、浄水場での太陽光発電や水道管路を利用した小水力発電の実証調査、下水処理場の汚泥消化槽から発生する消化ガスのエネルギー活用などに取り組みます。

今後も、上下水道事業の経営の健全化を進め、利用者の満足と信頼が高まるよう努めます。



上田下水浄化センターの汚泥消化槽とガスホルダ

会計管理者組織

22年度重点目標

- 1 公金取扱事務における適正管理の徹底
- 2 財務会計事務能力の向上

会計管理者組織では、市役所の予算の執行が、法令等に定められたとおり正しく行われているかなどについて厳正な審査に努めています。

公正で適正な会計事務を行うことは、信頼性の高い市政の確立につながります。

平成22年度は平成21年度に引き続き、適正な公金の取り扱いが行われるよう、現金取扱に関する研修を実施するとともに、窓口で現金を収納している課所について実地検査を行い、適正な現金取扱事務が図られるよう指導を徹底します。

収入、支出を問わず、会計事務を「正確」で「迅速」に処理するための研鑽に努めるとともに、公金を取り扱う市役所職員全体の財務会計能力向上のため、研修等を積極的に進め、公金の管理に万全を期します。

また、低金利時代ではありますが、資金等の安全かつ効率的な運用に努めます。



適正な収入・支出のためのチェック

信州上田の夏祭り

カレンダー



上田祇園祭

今年も、宮みこし・樽みこしなど80を超えるみこしのほか、子どもみこしや花車が、にぎやかに中央商店街へ繰り出します。

日時 7月24日(土)午後1時～9時30分(みこし)

場所 中心市街地ほか

問 上田祇園祭実行委員会(上田市自治会連合会事務局)
TEL22・4100(内線1359)



第12回あじさい祭り

塩田平の前山寺から塩野神社までのあじさい小道に咲く、3万株を超える「額あじさい」をゆっくり散策、ご鑑賞ください。

期 日 7月17日(土)・18日(日)

場 所 塩田城跡あじさい広場、あじさい小道

内 容 あじさい広場イベント(獅子舞、太鼓演奏など)／17日午後2時～4時、フォトコンテスト撮影会／18日午前9時塩田の館で受付。

駐車場 塩田城跡あじさい広場に無料駐車場

問 塩田の館 TEL38・1251

24
土

23
金

22
木

21
水

20
火

19
月

18
日

17
土

7月



たけのぼり 岳の幟

別所温泉に伝わる珍しい雨乞いのお祭り。色とりどりの反物をくりつけた竹竿(幟)を担いだ行列が夫神岳山頂から温泉街まで練り歩き、さらさら踊りや三頭獅子も奉納されます。国の選択無形民俗文化財に指定され、今年で506回目を迎えます。

日時 7月18日(日)
午前8時ごろ～午後1時ごろ

場所 夫神岳から別所温泉街

問 別所温泉観光協会 TEL38・3510

保野祇園祭

1562年に武田信玄が穂屋野にまちづくりをし、祇園祭を始めさせたといわれ、御輿渡御行列・保野獅子・童女のさらさら舞・屋台ばやし・祭事の進行列などが450年の古式を伝えています。市指定無形文化財に指定されている伝統あるお祭りです。

日時

宵祭り／7月17日(土)午後8時～
保野公民館

本祭り／7月18日(日)午後3時40分～
塩野神社

問 実行委員会(宮崎)
TEL080・5141・8847





©2009 SUMMERWARS FILM PARTNERS



©2009 SUMMERWARS FILM PARTNERS

2010サマーウォーズの里「信州上田」

別所線「サマーウォーズ号」運行

- 期 日** 7月30日(金)
- 内 容** 上田駅発10:47、12:03に、「角間温泉」行きが運行。
10:47発のみ乗車可能です(先着100名)。

「上田わっしょい」で踊ろう♪

上田わっしょいの「サマーウォーズ連」で踊ろう。あさがお柄の浴衣、服装で「サマーウォーズ連」に参加した方には記念品があります。

- 日 時** 7月31日(土)午後6時30分～
- 場 所** 中心市街地

特別上映会&イベント

「サマーウォーズ」無料上映会とイベントを開催します。上映会は往復ハガキによる事前申し込みとなります。イベントの詳細と上映会の申込方法については、上田市ホームページ「信州上田観光情報」をご覧ください。市役所観光課までお問い合わせください。申込締切は7月15日(木)必着となります。

- 期 日** 8月1日(日)
- 時 間** 上映会／午前10時～、午後1時30分～、
午後4時30分～
- 場 所** 上田文化会館
- 入場料** 無料
- 問** 市観光課 TEL23・5408

8月

1
日

31
土

30
金

29
木

28
水

27
火

26
月

25
日

第39回上田わっしょい

生バンド演奏に合わせて約1万人が踊る「上田わっしょい」、踊り&衣装コンテストに加え、今年はサマーウォーズ連、あさがお柄の浴衣で踊る企画もあります。

- 期 日** 7月31日(土)
- 時 間** みこし／午後4時～6時
踊り・太鼓／午後6時30分～8時45分
- 場 所** 中心市街地
- 問** 上田わっしょい実行委員会(市観光課内)
TEL23・5408



信州上田の夏祭り カレンダー

第33回丸子ドドンコ

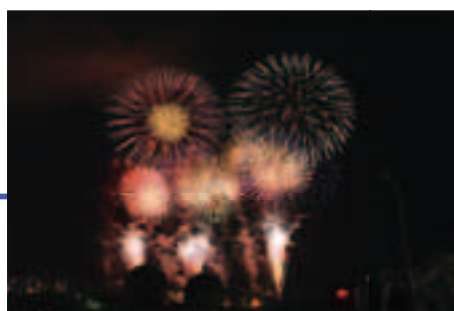
みこしや山車、法被や浴衣姿でにぎわう、丸子の夏を彩る一大イベントです。

期 日 8月7日(土)

時 間 みこし／午後3時～
踊り／午後6時～

場 所 上丸子商店街

問 丸産業観光課 TEL42・1048



第23回信州上田大花火大会

今年で23回目を迎える大花火大会は、千曲川の河畔を彩る上田の風物詩。今年も昨年と同じ5日に開催されます。スターマインを中心に約8,000発の花火が夏の夜空を華やかに彩ります。迫力満点の大花火をご堪能ください。

日 時 8月5日(木)午後7時～(荒天の場合は順延)

場 所 常田新橋下流300m付近

交通規制 午後6時30分～9時の間、常田新橋が車両通行止めとなるほか、上田橋から小牧橋下までの右岸堤防道路と上田橋から常田新橋までの左岸堤防道路は車両通行止めとなります。

交通機関 無料駐車場はありません。ご来場には、公共交通機関をご利用ください。

問 信州上田大花火大会実行委員会(上田商工会議所内) TEL22・4500



⑨月 ⑧日 ⑦土 ⑥金 ⑤木 ④水 ③火 ②月

8月

UEDA JOINT 2010

9年目を迎える今年は「原点回帰」! 来場者のみならず、主催者、ボランティア、出演者、近隣の皆さん、そのすべての人々が心から楽しめる、本当の意味でのLove and Peace なフリーフェスティバルを目指し、10年目目前の「UEDA JOINT 2010」は初心に戻り、JAZZ FESTIVAL を入場無料で開催します。

日 時 8月6日(金)～8日(日)
正午～午後9時30分(予定)

場 所 上田城跡公園尼が淵広場特設野外ステージほか

出 演

ALBATRUS feat. Keyco、BB Stone、Blues the Butcher、Cro-Magnon、Dizzy Ventilators、Dragon 76、element of the moment、Gravity Free、菱山 正太トリオ、熊谷 泰昌トリオ、Jojo、Mayer's Nerve、丸 倫徳、Naoito、OVERHEADS、スガダイロートリオ、田近 香子、UKI、UoU、WESTLAND、(出演者は変更になる場合があります)

問 NPO法人上田ジョイント TEL25・6333 www.uedajoint.com





第15回信州爆水RUN in 依田川

川の中のレースのほか、魚のつかみ取り、食のおもてなしなど各種イベントがあります。

日時 8月8日(日)午前9時10分～開会式、午前9時40分スタート(ずくだしてGO!→ファミリー・グループ→鉄人の順)

場所 丸子総合グラウンドおよび依田川・内村川

コース ①鉄人コース(依田川/約8km・タイムトライアルレース)、②ずくだしてGO!コース(川と山/約4km・タイムトライアルレース)、③ファミリー・グループコース(内村川/約3km・指定タイム制)

参加資格 ①、②は中学生以上(未成年は保護者の承諾が必要)、③は小学生以上(小学生は保護者同伴、幼児は保護者の責任において参加可)

参加費 ①、②/2,000円、③(1グループ5名まで)/高校生以上1,000円、小学生500円、小学生未満は無料

申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて7月16日(金)までに実行委員会へ。

問 信州爆水RUN in 依田川実行委員会(丸子総合体育館内)
TEL43・2250 <http://bakusui-run.hp.infoseek.co.jp/>



第26回真田まつり

キャラクターショー、野外特設ステージイベント、子どもイベント広場、みこし、民踊流し、信州真田六文銭太鼓演奏、信州真田鉄砲隊演武、花火大会など、盛りだくさんのおまつりです。

日時 8月7日(土)午後1時～

場所 真田運動公園及びその周辺

問 真田まつり実行委員会事務局
(国産業観光課内) TEL72・2204

17
火

16
月

15
日

14
土

13
金

12
木

11
水

10
火

第29回武石夏祭り

期日 8月12日(木)・14日(土)・15日(日)

場所 武石地域自治センター駐車場周辺、武石グラウンド、老人福祉センター

内容

12日/太鼓演奏、みこし、踊りほかイベント多数

14日/親善グランドゴルフ大会、親善ソフトテニス大会、森林公園マレットゴルフ場無料開放

15日/親善囲碁大会

問 武石夏祭り実行委員会
(国産業観光課内) TEL85・2828



花市

お盆に供える生花の市が起源となる、夏の風物詩です。

期日 8月12日(木)

場所 上丸子商店街

問 上田市商工会 TEL42・2213



第52回上田七夕まつり・夏のフードサミット

海野町商店街で行われる「上田七夕まつり」は、商店街のイベントとして県下最大級。東西300mに約40店の参加店による、高さ15mの創意工夫を凝らした七夕飾りが豪華に立ち並びます。今年も、食のイベント「フードサミット」を同時開催します。夏の風物詩・七夕まつりへぜひお越しください。

期日 8月6日(金)～8日(日)

場所 海野町商店街

問 海野町商店街振興組合事務局
TEL22・9301



平成22年度国民健康保険税の 税率が変わります

国民健康保険の加入者と 財政の状況

平成22年5月1日現在、上田市の国保には2万4390世帯、4万2961人が加入しており、市の総世帯に対しては約39%、総人口に対しては約26%の加入割合です。

国保事業は、特別会計を設けて運営していますが、加入者の高齢化などによる医療費の増加や医療制度改革による負担など、支出が増加しています。また、制度的に無職や低所得の方が加入者に多いことに加え、一昨年から経済不況の影響で国保税の収入が減少しています。

国保税率の改定

このように国保財政は厳しい状況であり、試算したところ、平成22・23年度の2年度の不足額が9億円を超える見込みで、国保税率の改定が必要になりました。しかし、不足分をすべて国保税で賄うとした場

合、平均改定率で15%を超える大幅な引き上げとなり、加入者の皆さんにとっては急激な負担増となってしまいます。このため、国民健康保険事業基金の約1億7000万円の全額を取崩し、また、一般会計から3億円の財政支援を受け、平均改定率を8・47%に抑え、改定することとなりました。この改定については、上田市国民健康保険運営協議会への諮問・答申を受け、市議会6月定例会で審議され、可決されました。

税率改定にご理解を

今年度は、会社勤めの方が多く加入する「協会けんぽ」や、後期高齢者医療制度、共済組合、各健康保険組合などの保険料も引き上げが実施され、国保以外の医療保険も厳しい財政状況がうかがえます。国保は、他の医療保険に加入していない方すべてを加入者としています。

このため、「だれもがいづれかの保険に加入し、安心して医療を受けることができる」とい

う我が国の国民皆保険制度の「最後の砦」といわれる医療保険で、次の減額措置の拡大や制度の見直しを実施しながら、将来にわたり堅持していかねければならない制度です。税率改定についてのご理解をお願いします。

平成22年度改定後の国保税率等

負担区分	所得割率	資産割率	被保険者均等割額	世帯別平等割額	賦課限度額
医療分	7.35%	13%	22,500円	22,500円	50万円
支援金分	2.10%	—	6,000円	6,000円	13万円
介護分	2.50%	—	6,000円	6,000円	10万円

国保税の減額措置

○一定所得以下の世帯に対する国保税の減額については、今までの「6割」「4割」から「7割」「5割」「2割」の割合に拡大しました（申請の必要はありません）。

○会社の都合などで失業された場合で、失業給付を受給されている方は、申請により平成22年度の国保税から国保税算定時に前年の給与所得を100分の30とみなして計算します。

国保税の納税

国保は加入者の皆さんが国保税を負担し、病気やケガなどに備える「助け合いの制度」です。制度を運営していくためには、国保税の未納をなくすることが重要です。今年度の納税通知書は7月中旬に発送しますので、各納期内に納付していただくようお願いします。また、病気などの理由で納期限内に納付できない方は、早めに収納管理

課にご相談ください。

収納管理課では納税相談や市税等納付案内センターによる電話案内などを行っています。

特別な事情がなく滞納したり、連絡のない方や納付約束を履行されない方には、滞納処分をすることで税の公平性の確保に努めます。

医療費の負担の軽減のために

いつまでも健康で元気に暮らすために、国保で実施する特定健診や医療機関で人間ドックを定期的に受診して、身体の状態を確認し、疾病予防や早期治療に心がけましょう。また、「医療費通知」や「ジェネリック医薬品お取り扱いカード」を活用し、家計の医療費負担の軽減にお役立てください。



国民年金保険料免除制度等の申請手続きを

国民年金保険料の納付が困難なときは、保険料免除や納付猶予制度をご利用ください。いずれも、将来、年金を受けるための資格期間に算入され、10年以内であれば後から保険料を納めることができます。承認期間は7月から翌年6月までの1年間です。なお、前年度全額免除の承認を受け、継続申請をしている場合は、今回手続きの必要はありません。

保険料免除制度

市役所、または各地域自治センターへ申請し、前年の所得を審査・承認を受けると、所得に応じて保険料の全額から4分の1の免除が受けられます。

若年者納付猶予制度

学生を除く30歳未満の方が利用できます。

学生納付特例制度

収入がない学生が、住民票のある市区町村に申請し承認を受けると、保険料の納付が猶予されます。現在申請できる期間は、平成23年3月までの1年間です。

手続きに必要なもの

年金手帳、年金保険料納付書など。印鑑。平成21年3月31日以降の失業などを理由とするときは、雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票(コピー可)。学生納付特例制度の申請は、学生証(コピー可)または在学証明書。

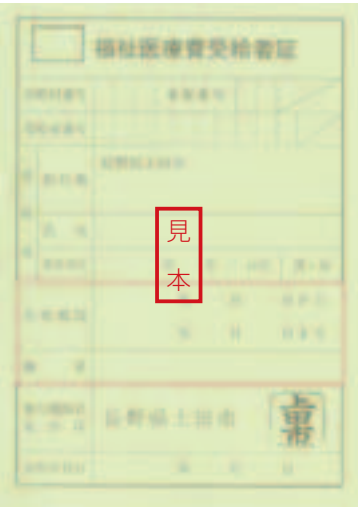
問 市国保年金課 TEL23・5118



ご存知ですか 福祉医療(医療費助成)制度

福祉医療制度とは、医療機関の窓口で支払った医療費のうち、保険適用になった自己負担分の一部を市が助成する制度です。

現在の福祉医療費受給者証(若草色)の有効期限は7月31日までです。新しい受給者証は7月下旬に郵送します。また、所得・資格要件の審査後、非該当になった方には通知します。通知が届かない場合は、福祉課までご連絡ください。なお、児童の方については、今回の更新は必要ありません。



●福祉医療制度に該当する方

区 分		対 象	所 得 制 限
児 童		出生～小学6年生(小学生は入院のみ)	なし
障がい者	特別児童扶養手当1級		所得が特別障害者手当を受給できる範囲内の額
	身体障害者手帳1・2・3級		
	療育手帳A1・A2・B1・B2		
	65歳以上国民年金法施行令別表該当者※		
	精神障害者 保健福祉手帳	1級(通院のみ)	所得税非課税世帯
		1級	
2級			
2級(自立支援のみ)		本人が所得税非課税であり、扶養義務者の所得が特別障害者手当を受給できる範囲内	
ひとり親家庭の親と子、父母のいない子			所得が児童扶養手当を受給できる範囲内の額
高齢者	67～70歳未満の方		市町村民税非課税世帯

※詳細はお問い合わせください。
自立支援施設の入所者は、住所地特例該当の場合もあります。

問 市福祉課 TEL23・5130

上田地域における周産期医療の展望

現在上田地域では、一丸となって未来に向けた地域医療体制の再生に取り組んでいます。

その中で、周産期医療体制の構築にあっては、地域の中核病院である長野病院を中心に各医療機関が連携するなど、産科医師の負担軽減とともに、医師の働きやすい環境づくり、そして何よりも皆さんからのご理解が必要です。

そのような取り組みの中、この度、信州大学医学部の周産期医療に関係する教室の先生方から、ご講演をいただけることとなりました。

講演では市民の皆さんに、わかりやすくお話いただける予定ですので、大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

日 時 7月21日(水)午後2時～5時

場 所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ
2階多目的ホール

内 容 ・信州大学医学部の先生方による
医療講演会(産婦人科学・小児医学
麻酔蘇生学教室の予定)
・新産院の基本計画について

座席数 280席

参加費 無料

持ち物 上履き、靴を入れる袋

問 市健康推進課 TEL28・7123

市産院建設準備室 TEL23・5249

上田地域広域連合企画課 TEL43・8818



信州大学医学部の先生方による医療講演会

うえだで働こう！

助産師養成学校等で学ぶ学生、現在離職中の助産師、さらには県外から新たに赴任する助産師に対して、それぞれ必要な資金を貸与します。

●制度の概要

区 分	修学資金	就業資金	研究資金
対 象	助産師を養成する学校、または養成所に在学する学生	6年以上助産師業務に従事していない助産師	県外から転入した助産師、または6年以上助産師業務に従事していない助産師
貸与金額	月額10万円	20万円	50万円
貸与期間	1年間	貸与決定から上田市産院に就業するまで(2年間を限度)	3年間
その他	一定期間、上田市産院で従事することにより返還を免除します。		

●募集案内

募集期間 修学資金／8月31日(火)まで、就業資金・研究資金／随時

募集人数 各区分／若干名

詳しい制度の内容の問い合わせや募集要項などの資料請求は、健康推進課へ。応募する方は事前にお問い合わせください。

問 市健康推進課 TEL28・7124

上田市助産師確保修学資金等
貸与者を募集

日本の伝統芸能を上田で

第14回上田城跡能

上田の夏の風物詩を心ゆくまでごたん能ください。また、本公演の前には、市内の小中学生を対象に、やさしい解説と体験で能楽を学ぶ能楽講座も開催します。一般の方も聴講できますので、どうぞお気軽にお越しください。



日時 8月28日(土)能楽講座／正午～午後0時45分(午前11時40分開場)
本公演／午後1時30分～

場所 上田市民会館ホール

演目(出演) 能「橋弁慶」中村孝太郎、狂言「蝸牛」山本則俊、能「鵜飼」小倉健太郎

鑑賞券 全席指定 A席3,500円、B席3,000円(能楽講座は入場無料)
7月6日(火)発売開始

発売場所 琴光堂、上田市民会館、上田文化会館、丸子文化会館、真田中央公民館、上田市教育委員会第二庁舎、イベントナガノ(インターネット販売)

関連企画 上田市立博物館では、8月18日(水)～31日(火)、上田市指定文化財「上田縮能衣裳」と、「浜村家能面コレクション」のうち、今回の能演目で使用する能面と同種のものを中心に数点を展示します(上田城跡能鑑賞券呈示で期間中入館無料)。

問 市文化振興課 TEL23・6361

日本三大つるし飾りと上田のつるしもの

信州上田のつるしもの、酒田市の傘福、伊豆稲取の雛のつるし飾り、柳川市のさげもんなど、全国で行われているつるし飾りを一同に集めたサミットを開催します。このほか、別所線つり雛列車やつり雛講習会(7月11日(日)・17日(土)・19日(月・祝)・25日(日)、8月1日(日)の1日2回)、温泉地周辺の繭の里めぐり無料バスツアー(期間中の日曜日)などもあります。

日時 7月10日(土)～8月8日(日)午前9時～午後5時

場所 別所温泉一円

問 全国つるし飾りサミットin信州別所温泉実行委員会
TEL38・3510

全国つるし飾りサミット
in 信州別所温泉

信州上田夏休み親子特別企画

期日 7月31日(土)、8月1日(日)

内容

1日目＝午前10時に上田駅温泉口ロータリー集合(バスで移動)→真田氏歴史館／「『忍たま乱太郎』原画・尼子騷兵衛忍者道具展」・手裏剣投げ体験ほか→池波正太郎真田太平記館／夏の企画展、忍忍洞→とっこ館／カブトムシとりの仕掛け→午後6時終了予定

2日目＝午前5時に上田駅温泉口ロータリー集合(バスで移動)→とっこ館／カブトムシとり・朝食(かまど炊き御飯)・民話→10時ごろ解散予定

参加費 大人3,000円、小人2,000円(必ず保護者同伴で)。

定員 30名

申し込み 7月23日(金)までに電話で池波正太郎真田太平記館へ。

問 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100 真田氏歴史館 TEL72・4344 とっこ館 TEL39・7250

田舎で遊ぼう！

お知らせ

Information A La Carte

農振除外等の申出の 受付業務休止にご理解を

市では、上田市総合計画及び国土利用計画（上田市計画）が策定されたことから、平成23年度中の策定を目標に上田市農業振興地域整備計画の見直しを行っています。8月31日（火）締め切り以後、計画見直し完了までは、農用地利用計画の変更案検討の申出（個別的な農振除外および用途変更）を行うことができません。ご了承ください。

問 市農政課

TEL 23・5122

問 産業観光課

TEL 42・1037

問 産業観光課

TEL 72・4330

問 産業観光課

TEL 85・2828

特定疾患医療受給者に 見舞金を支給

●対象 市内在住で、保健所から平成22年7月1日現在で特定疾患医療受給者証の交付を受けている方。または、小児慢性特定疾患で医療受診券をお持ちの方。

●支給 1万円（年1回で今回の申請のみ）

●申請方法 8月16日（月）までに、見舞金申請書と特定疾患医療受給者証の写し、印鑑、口座のわかるものを持参のうえ、福祉課、または丸子・真田・武石地域自治センター

健康福祉課へ。

問 市福祉課 TEL 23・5158

国勢調査実施本部を 設置

今年10月1日を基準日に、9月中旬から10月中旬にかけて、国勢調査が全国一斉に実施されることに伴い、上田市国勢調査実施本部を6月1日に設置しました。

国勢調査は、国の最も基本的な調査として、5年ごとに行われます。国勢調査へのご理解をお願いします。

問 国勢調査実施本部事務局（市情報推進課） TEL 22・4301



アスベストの分析調査 および除去工事に補助

アスベストによる健康被害を防止するため、分析調査および除去工事の経費に助成金を交付しています。●分析調査費用 吹付けアスベストが使用されているすべての建築物

を対象に全額補助。

●除去工事費用 不特定多数の方が利用する建築物を対象に一部（3分の2以内）を補助。

問 市建築指導課 TEL 23・5430

7月19日（月）～25日（日）は 交通安全やまびこ運動

●スローガン 「信濃路は ルールとマナーの 走るみち」

●運動の重点 高齢者の交通事故防止。すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底。飲酒運転の根絶。自転車の安全利用の推進。

問 市生活環境課 TEL 22・4140

7月は

夏の地域安全運動月間

●スローガン 「みんなであつくりよう 安心の街 上田」



今月の表紙

五輪選手と走った！陸上カーニバル

菅平高原サニアパークの公認陸上競技場で6月13日、今年の市民陸上カーニバルが開催され、小学生から一般まで約400名が参加して記録に挑戦しました。

この日、女子マラソンで2008北京五輪6位入賞、同年大阪国際女子マラソン優勝のマーラ・ヤマウチさん（日本を拠点に活躍する英国人選手）が、菅平高原で合宿していたことからサプライズ来場。小学生女子1,000mに参加して走者を励ましながゴール。世界のトップアスリートの優しい人柄にふれた子どもたちや会場の皆さんは感激していました。

「にじいろひろば」を ご利用ください

ひとまちげんき・健康プラザうえだ内の中央子育て支援センター「にじいろひろば」は、おおむね3歳未満のお子さんと保護者を対象とした交流の場です。午前10時から午後4時まで、土・日曜日にも開設しています（7月9日（金）・28日（水）は休館）。

問 中央子育て支援センター TEL 26・3096

●期間中の活動重点 車上ねらい、自販機ねらいや空き巣、忍び込みの被害防止。振り込め詐欺の被害防止。不審者の警戒と子どもの安全確保。少年の非行防止。期間中、地域の防犯ボランティアの皆さんによるパトロールなども行われます。

問 市生活環境課 TEL 22・4140

催し

Information A La Carte

稲倉棚田
ほたる火まつり

棚田百選に認定されている稲倉棚田で、約1000本のローソクが夏の夜空を幻想的にかもしだす「ほたる火まつり」を今年も開催します。

●日時 7月24日(土)午後6時～10時
ごろ(荒天の場合は中止)

●場所 稲倉棚田

問 稲倉棚田保全委員会事務局(市農政課) TEL23・5122

上田市民水泳記録会

●日時 8月22日(日)午前8時～午後1時30分(予定)

●場所 自然運動公園50mプール

●対象 市内在住・在勤・在学の方

●種目 自由形、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎ(中学生の部・高校生

の部は50m・100m、その他は50m)、200mリレー

●部門 小学生学年別、中学生、高校生、成人(30歳未満、30歳・40歳・50歳・60歳・70歳以上)。エントリーは一人2種目まで。そのほかリレーに出場できます。

●参加費 一人500円(保険代含む)

●申し込み 7月30日(金)までに所定の申込書に参加費を添えて、体育

課または丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所、自然運動公園総合体育館、アクアプラザ上田、上田水泳協会事務局(株)信州エンジニアリング、ふれあいさなだ館へ。小中学生は学校で受け付けます。

問 市 体育課 TEL23・6372

池波正太郎真田太平記館
夏の企画展

大阪城天守閣の特別協力で、夏の企画展「池波正太郎 真田昌幸・信幸・幸村父子を斬る――真田太平記」にみる人物評」を開催します。

●日時 7月10日(土)～8月31日(火)午前10時～午後6時(入館は5時30分まで、休館は水曜日、祝日の翌日)

●場所 池波正太郎真田太平記館

●主な展示 真田昌幸・信幸・幸村ゆかりの甲冑

●入館料 一般300円、市内高校生以下無料、団体・障害者割引有り

問 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100

美大生ポスターデザイン
を展示

昨年8月に女子美術大学メディアアート学科の学生が、別所温泉を題材として作成した上田市観光ポスター作品36点を展示します。

●日時 7月24日(土)～8月22日(日)

●場所 上田電鉄別所温泉駅待合室、あいそめの湯ロビー

問 マルチメディア情報センター TEL39・1000

焼山沢から美ヶ原台上へ
登山道を歩こう

武石山岳会が2年前から、整備してきた焼山沢登山道を一緒に歩いてみませんか(わがまち魅力アップ応援事業)。

●日時 8月1日(日)午前6時20分～午後4時

●場所 美ヶ原高原(牛伏山、物見石山)

●対象 小学4年生以上(ただし小中学生は保護者同伴)

●定員 先着30名

●参加費 大人1500円、小中学生1000円(保険料含む)

●申し込み 7月15日(木)までに電話で武石公民館へ。

●事前説明会 7月23日(金)午後7時30分～武石公民館(申込者は必ず出席してください)。

問 武石公民館 TEL85・2030

第10回さわやか
高原ウォーキング

●日時 7月25日(日)午前9時スタート(8時30分受付開始)

●集合場所 菅平小中学校

●コース さわやかな高原と湿原を散策するコース(12km)

●参加費 小中学生・ウォーキング協会員500円、一般1000円

●持ち物 昼食、飲み物、雨具、帽子、タオル、防寒着など。

●申し込み 事前に電話で上田ウォーキング協会事務局へ(上田スター商会内TEL35・0246)。当日受付可。

●その他 天候状況により中止になる場合があります。

問 市 健康推進課 TEL28・7124

ボリビアデイ

上田ボリビア国際交流委員会の主催で開催します。

●日時 7月18日(日)午後1時～4時

●場所 中央公民館大会議室

●内容 ダンス、食文化などの紹介

問 中央公民館 TEL27・2021

真田図書室
おはなし広場

民話の会と笑いのワの皆さんによる、真田の民話と腹話術をお楽しみください。

●日時 7月17日(土)午前10時～11時

●場所 真田中央公民館図書室(児童図書室)

問 真田中央公民館図書室

TEL72・2200(内線559)

薬草・ハーブに親しむ会

●日時 7月25日(日)午前10時～午後1時30分

●場所 長野県菅平薬草栽培試験地

●内容 講演会／演題「医薬品としての薬用植物」吉崎文彦氏(東北薬科大学生薬学教室教授)、薬草オリエンテーリング、ラベンダースティックの作成、ハーブティー・薬味酒試飲

●参加費 無料

●上田薬剤師会 TEL 22・6130

長野病院附属看護学校で体験しよう

①オープンキャンパス

●日時 7月27日(火)午前9時15分～午後0時10分、午後1時30分～4時25分の2回

●場所 長野病院附属看護学校

●対象 看護師をめざしている方

●定員 各回30名

●申し込み 7月20日(火)までに同校ホームページまたは電話で。

●持ち物 筆記用具、上履き、靴入れ用袋、動きやすい服装

②ナースのお仕事体験

●日時 7月28日(水)午前9時30分～正午

●対象 小学5・6年生の男女および保護者(応相談)

●定員 先着30名(電話で要予約)

●参加費 100円

●持ち物 上履き、靴入れ用袋、着替えやすい服装。

●長野病院附属看護学校

TEL 27・9793

上田のすてき発見ウォッチング

農民美術の里・黒坪と、神川をはさんでその対岸にある久保林の集落を巡りながら、「上田のすてき賞」の選定を行います。

●日時 7月11日(日)午前9時30分～午後0時30分ごろ(雨天決行)

●集合場所 神川地区公民館駐車場

●参加費 300円(保険・資料代含む)

●申し込み 7月8日(木)までに、氏名、参加人数、電話番号を電話、またはFAXで事務局へ。

●上田のすてき会事務局(田島)

TEL/FAX 27・6893

カリスマによる人財育成セミナー

経験をつまえた独特の持論で注目を集める、カリスマ・中井政嗣さんの講演会にぜひお出かけください。

●日時 7月12日(月)午後6時30分～8時40分(予定)

●場所 上田福祉敬愛学院

●演題 ひとつくりは自分づくり

●講師 中井政嗣氏(千房株代表取

締役、大阪奈良県人会会長)

●定員 先着200名(入場料無料)

●申し込み 電話で上田青年会議所へ(午前10時～午後3時)。

●(社)上田青年会議所

TEL 22・5074

蓮のフェスタ in 信濃国分寺

信濃国分寺の本堂北側の蓮池で、毎年7月中旬から8月中旬まで、鮮やかな蓮の花を見ることが出来ます。地元生産者等による出店、神楽の奉納、ミニコンサートなどのイベントを開催します(わがまち魅力アップ応援事業)。

●日時 7月18日(日)午前9時～正午

●場所 八日堂 信濃国分寺

●信濃国分寺 TEL 24・1388

常楽寺美術館特別展「法華経の光」

別所温泉常楽寺美術館の開館40周年を記念して、特別展「法華経の光」を開催します。国宝3点、重文10点を含む法華経とその信仰に基づく美術の遺宝を展示します。



「金銅宝相華唐草文経箱」(国宝・延暦寺蔵)

詳しくは、常楽寺ホームページをご覧ください。

●日時 7月19日(月・祝)～8月8日(日)午前9時～午後5時

●場所 別所温泉常楽寺美術館

●入場料 大人800円、高校生以下500円

●常楽寺美術館 TEL 37・1234

からだを動かそう!ひとまちげんきの日

●内容 A/体操・ウォーキング、B/見学・体験(運動機器など)

●日時 7月7日(水)A(午前8時30分～9時)・B(午後1時～4時)、8月4日(水)A(午前6時30分～7時)・B(午後1時～4時)、9月1日(水)A(午前6時30分～7時)・B(午前9時～正午、午後1時～4時)※運動体験は参加人数により時間調整あり。

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ西側駐車場(雨天の場合、ロビー集合)

●持ち物 動きやすい服装、タオル、帽子、水筒など(参加費無料)。

●健康推進課 TEL 28・7123

講座・教室

Information A La Carte

地域の文化を支えた人々パート4

3回目の今回は、「飯島寅次郎と嬉笑文庫」です。

●日時 7月17日(土)午後1時30分～

- 3時
- 場所 上田情報ライブラリーセミナールーム
- 講師 尾崎行也氏(上田社会教育大学講師)
- 定員 30名
- 受講料 100円
- 申し込み 電話で。
- 問 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

夏休み 自由研究応援セミナー

- ◇ 真田三代の歴史と体験
- 日時 8月1日(日)午後1時30分～3時40分
- 場所 上田駅前ビル・パレオ2階会議室
- 内容 子ども向け歴史体験セミナー。真田氏について専門家による話、紙芝居、レプリカの甲冑着用体験。
- 定員 先着30名(小学生・高校生、保護者の参加も可)
- 参加費 無料
- 申し込み 前日までに電話で。
- ◇ 図書館で調べて別所線にのろう!!
- 日時 8月2日(月)午前10時～午後4時ごろ(集合場所は上田情報ライブラリーセミナールーム)
- 講師 竹田貴一氏(別所線の将来を考える会代表)
- 定員 30名(小学生以下は保護者同伴)

- 持ち物 電車賃(大人1140円、小学生以下630円)、昼食、雨具、帽子、メモ帳、筆記用具、カメラ、飲み物、おやつ、タオルなど。
- 参加費 一人100円(保険料)
- 申し込み 7月29日(木)までに電話で。
- 問 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

木製灯火器づくり教室

昔の人々が使った「灯りの道具」を作ってみましょう。

- 日時 7月18日(日)午後1時～4時
- 場所 武石ともしび博物館
- 内容 木製ミニチュアのこま燭台、ぼんぼり、角行灯のいずれかを選択。
- 定員 20名(親子での参加可)
- 参加費 工作キット1個に付き1000円
- 問 武石ともしび博物館
TEL 85・2474

夏休み 子どもアート教室

山本鼎が主張した「自分が直接感じたものが尊い」を体感しましょう。

- 期日 ①絵画教室／7月31日(土)、8月1日(日)・2日(月)、②木彫教室／8月5日(木)・6日(金)・7日(土)
- 時間 午前9時～午後3時30分

講座・教室

- 場所 山本鼎記念館
- 内容 ①②ともにセミナー「山本鼎について知ろう!」、①絵画表現活動(下絵、素描、作品化、鑑賞)、②木彫り(自分が大切にしているものを彫る)。

- 講師 ①近藤恒昭氏(自分らしい絵が描ける会主宰、美術科指導主事)、②徳武忠造氏(しなの会主宰・長野県農民美術連合会会員)

- 対象 上田市および近郊の小中学生(保護者の参加も可)

- 持ち物 ①②ともに／4B鉛筆、古新聞、ボロ布、昼食、飲み物。

- ①絵の具セット(クレパス、クレヨン可)。②彫刻刀一式(学校で使っているもので可)。

- 材料費 一人500円(3回分)

- 定員 各20名(先着順)

- 申し込み 7月10日(土)～16日(金)に電話で記念館へ(14日(水)は休館)。

- 問 山本鼎記念館 TEL 22・2693

夏休み会社見学会

親子で、地元企業を見学しましょう。

- 期日／会社名／定員
(A:午前9時30分～11時30分、B:午後2時～4時)
- ・ 7月28日(水)／豊上モンテリア(株)／A 20名、(株)ミマキエンジニアリング／B 15名
- ・ 8月3日(火)／松山(株)／A 30名

- ・ 8月4日(水)／長野計器(株)／A 30名、オルガン針(株)／B 10名
- ・ 8月5日(木)／信州富士電機(株)／A 20名、コトヒラ工業(株)／B 15名
- ・ 8月6日(金)／エスビー食品(株)／A 30名、日置電機(株)／B 30名
- ・ 8月9日(月)／信州ハム(株)／B 30名
- 対象 市内の小学3年生～中学3年生
- 参加費 無料
- 申し込み 7月14日(水)以降、所定の応募用紙を商工課へ(先着順、小学生は必ず保護者同伴。複数社の申し込み可)。

- 問 市商工課 TEL 23・5396

カラダ元気℃測定

専門測定器で筋力や脂肪の付き方と体力などを調べ、健康づくりのお手伝いをします。

- 日時 7月21日(水)、8月20日(金)、9月21日(火)の午前9時30分～11時。8月5日(木)、9月2日(木)の午後1時30分～3時。

- 場所 ひとまちげんき・健康プラザうへだ

- 対象 20歳以上の上田市民

- 定員 先着12名

- 参加費 無料

- 持ち物 運動着、上履き、飲み物
- 申し込み 毎回測定日前日までに電話で健康推進課へ。

- 問 市健康推進課 TEL 28・7123

高原での自然 キャンプ体験教室

テント泊、ものづくり、レクリエーションなどを体験します。

日時 8月8日(日)・9日(月) (1泊2日)

場所 須坂青年の家

対象 3歳以上の未就学児、小学生、高校生がいる親子。

参加費 2100円

申し込み 7月20日(火)までに電話で事務局へ(育成会員は地域の育成会を通して申し込み)。

上田市子ども会育成連絡協議会事務局(市生涯学習課内)

TEL 23・6370

長野病院 第50回市民公開講座

日時 7月17日(土)午後1時30分～2時30分

場所 長野病院研修棟3階講堂

講演 統合失調症と治療薬について

参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

長野病院 TEL 22・1890

アクアプラザ上田 夏休み！小学生水泳教室

日時 7月28日(水)・29日(木)・30日(金) 午前9時～9時50分(全3回)

コース 低学年水なれ、高学年水なれ、低学年クロール、高学年クロール&平泳ぎ

対象 市内小学生

定員 各10名(先着順)

参加費 1000円(別途入館料、毎回500円)

募集方法 7月10日(土)以降、来館して。

アクアプラザ上田

TEL 26・2626

立方体万華鏡をつくらう

日時 8月1日(日)午後1時～6時30分

内容 女子美術大学の先生によるお話「デジタルアートって何?」

立方体万華鏡づくりと作品発表会、スクリーンセーバーづくり、交流会(バーベキュー)

場所 マルチメディア情報センター

定員 20名(親子のペアも可。応募多数の場合は抽選)

参加費 1000円(交流会費含む)

持ち物 はさみ、カッター、鉛筆、消しゴム、USBメモリー(持っている方のみ)。

申し込み 7月24日(土)までに電話で。

マルチメディア情報センター

TEL 39・1000

介護者の会「なのはな」

日時 7月26日(月)午後1時～3時30分

場所 市役所南庁舎6階の真田・千曲・太郎の間

内容 介護教室「音楽療法から学ぶ心と体の健康法」、介護者同士の交流会、個別介護相談(希望者)

講師 堀内操氏(音楽療法士)

対象 介護している方、または介護について学びたい方

参加費 無料

申し込み 7月23日(金)までに電話で高齢者介護課または、丸子健康福祉課(TEL 42・0092)へ。

市高齢者介護課

TEL 23・5140

ライブラリーセミナー ビジネスコース

◇ブレイクスルー思考基礎講座

日時 7月14日(水)午後6時30分～8時

テーマ 情報に振り回されない「目的」「適」情報収集をする方法

◇仕事の基本セミナー

日時 7月23日(金)午後6時30分～8時

テーマ 儲かる会社の経営計画の手順、会社の利益計画の作り方

◇共通事項
場所 上田情報ライブラリーセミ

<広告欄>

お預かりした掛金は 大切に使っています

① 共済金を
真っ先に

何よりも共済金。お支払いを最優先にしています。

② コストは
抑えて

経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。

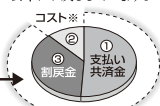
③ 剰余金は
割り戻し

剰余金は割戻金としてご加入者へ公平に分配しています。

昨年度もムダなく健全に! 平成20年度も、掛金の9割強が共済金と割戻金に当てられました。

右図: 県民共済グループの収支状況
(平成20年度、すべての共済事業の合計)
※(異常危険除保金・事業費など)

掛金還元率...83.91%
この部分でご加入者へ還元されます



長野県民共済

共済取扱団体/長野県認可 長野県民共済生活協同組合
共済元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

[上田] ☎ 0268-24-3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

SBCラジオ 県民共済ラジオ(YBS)
県民共済 聞いてあるほど! 毎週
日曜日18:05～(約5分間)放送

口座振替取扱金融機関
八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については主の金融機関
から「お支払い先」指定ください。お支払は
銀行の窓口でもお申し込みいただけます。

資料請求はホームページからどうぞ。

長野県民共済 検索

www.nagano-kyosai.or.jp/

携帯から <http://kyo-sai.jp/nagano/> 携帯サイトのバーコード



“友だち 大すき 塩田っこ” ～自分も友だちも大切に～

東塩田保育園

東塩田保育園は、生島足島神社の南に位置する現在の場所に、昭和57年に開園しました。150人ほどの子どもたちが、通園バスのラビット号を利用したり、お家の方と元気に登園しています。

子どもたちは、旧西丸子線の電車が走っていた軌道敷や田んぼの中の道を通り、いろいろなところへ散歩に出かけます。中でも「生島さん」は、子どもたちの大好きな散歩場所で、今年行われた、この地域の伝統行事である御柱大祭に参加した子どもたちも多かったようです。園では地域をもっと知ろうと、「塩田民話研究所」の皆さんのお話を聞きし、散歩しながら「ここもそうかな?」と民話から想像しています。

園庭の小さな畑では近所の苗屋さんか



「生島さん」であひるの
“ちょうすけ”探し。

ら、子どもたちが育てたい野菜の苗をいただいて栽培しています。給食で出た野菜の廃棄部分をたい肥に替えて、畑の肥料として活用。収穫したものは、給食の材料となりみんなでおいしく食べています。更に、地域の菜園クラブの方々のご好意で、大きな畑にジャガイモやタマネギを地域の方と一緒に植えて収穫するなど、とても貴重な体験をしています。

また、子どもたちの大好きなわらべ歌や手遊びなどは、参観日などで一緒に遊び、家に帰ってもスキップを図るきっかけやテレビ漬けの生活にならない「メディアと上手に付き合おう」の取り組みにも活用しています。

このように東塩田保育園では、いろいろな活動を通して、地域の方の温かさに触れ、「自分も大好き、友だちも大好き」な思いやりのある子どもたちに育っています。

ジャガイモの種の
植え付け。



ナールーム
講師 末広繁和氏(中小企業診断士)
●参加費 1回500円(資料代)
●申し込み 電話で上田情報ライブラリーへ。
上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

子どもごみ探検隊に参加しよう!
日時 8月9日(月)午前8時30分～午後4時
集合場所 エコ・ハウス
対象 小学4～6年生
●内容 市内の廃棄物処理施設の見学、ペットボトルを使った工作、

ごみ分別ゲームなど
●定員 先着30名
●参加費 50円(保険料)
●申し込み 7月27日(火)までに電話で廃棄物対策課へ。
問 市 廃棄物対策課
TEL 22・0666

<広告欄>



あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

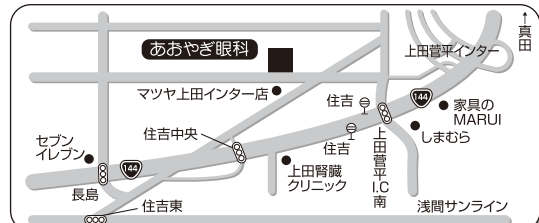
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268 (28) 6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30～5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



マレットゴルフ場 初心者講習会

- 期日 8月28日(土)(雨天決行)
- 場所 塩田の郷マレットゴルフ場
- 定員 50名
- 参加費 1,000円(当日徴収。テキスト代、保険料含む、入場料別途)
- 申込期間 7月10日(土)～8月23日(月)

問 塩田の郷マレットゴルフ場
TEL/FAX 39・4455

募集

Information A La Carte

花と緑のまちづくり コンクールに応募を

花づくりを通じて、美しく潤いのある快適なまちづくり、地域づくりを進めるため、「平成22年度上田市花と緑のまちづくりコンクール」を開催します。

地域を明るく彩る花壇や、丹精こめて育てた花の様子を、ぜひご応募ください。詳細は決まり次第、上田市ホームページに掲載します。

● 対象 市内で花を育てている個人や自治会、老人会、育成会、事業所等の団体、学校、幼稚園、保育園(自薦、他薦は問いません)。

● 応募方法 7月20日(火)～8月17日(火)に、公園緑地課または丸子・真田・武石地域自治センター建設課

にある応募用紙に必要事項を記入し、写真を添えて。

問 市 公園緑地課 TEL 23・5134

平成23年上田市成人式 実行委員を募集

平成23年1月9日(日)(成人の日の前日)に市内7会場で開催する成人式の企画・運営を行う実行委員を募集します。新成人自身のアイデアで式を企画してみましよう。

● 対象 平成22年4月2日～3年4月1日生まれの方

● 応募締切 8月31日(火)(武石地域のみ7月30日(金))

※上田市ホームページをご覧ください。

問 市 生涯学習課 TEL 23・6370

丸 社会教育課 TEL 42・3147

真田地域教育事務所

武石地域教育事務所

TEL 85・2030



上田市携帯サイト
「H23上田市成人式」

介護保険サービス 事業者を募集

第4期上田市高齢者福祉総合計画に基づき、①地域密着型サービス事業者および②特定施設入居者生活介護事業者を募集します。

● 対象 平成22年度に施設整備を行う法人(法人格取得予定者も含む)

募集するサービスの種類	
①地域密着型サービス	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
	小規模多機能型居宅介護
	認知症対応型通所介護
	認知症対応型共同生活介護
	地域密着型特定施設入居者生活介護
	夜間対応型訪問介護
②特定施設入居者生活介護	介護専用型(定員50名以内)
	混合型(定員50名超100名以内)

● 募集締切 9月21日(火)

● 説明会 7月20日(火)①午後1時30分～2時30分、②午後3時～4時。いずれも市役所本庁舎6階大会議室で開催。

上田市ホームページをご覧ください。

問 市 高齢者介護課

TEL 23・6246

<広告欄>

近代的ガーデニング墓地

塩田霊苑

オープン10周年記念永代使用料特別価格

※管理者常駐 ※宗教・宗派は自由

塩田霊苑管理事務所 ☎0120-60-8383

◆お問い合わせ・お申し込み◆

■指定石材店
有限会社 七久里石材店

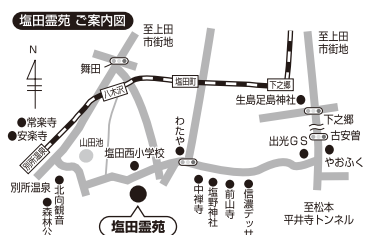
本店・展示場／上田市常盤城5-2-5(18号線沿 上田警察署入口)

TEL.0268-22-8276 FAX.0268-22-8520

※ご契約の際は印鑑をご持参下さい。必要書類は、一式事務局に用意してございます。

霊域 区名	寸法		面積		通常永代 使用料 (円)	10周年記念 永代使用料 特別価格 (円)	年間 管理料 (円)
	間口(m)	奥行(m)	m ²	坪			
霊地A (36区画)	2.00	2.43	4.86	1.47	721,000→	430,000	4,800
	2.00	2.71	5.42	1.64	805,000→	480,000	4,800
霊地B (58区画)	2.00	2.43	4.86	1.47	721,000→	430,000	4,800
	2.00	2.71	5.42	1.64	805,000→	480,000	4,800
霊地C (77区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200
霊地D (133区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200
霊地E (60区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200
霊地F (160区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200
	1.29	1.38	1.78	0.53	192,000→	120,000	1,500
霊地G (137区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200
霊地H (101区画)	1.84	2.43	4.47	1.35	495,000→	300,000	4,200

見学ご希望のお客様は当社までご連絡下さい。送迎いたします。



今年3月に農林水産省が選ぶ「ため池百選」に選定されたのが、塩田平のため池群です。

ため池は、重要な農業用水の水源であるばかりでなく、地域文化にもかかわり、生物をはぐくむ自然環境や防災機能など多様な役割を持っています。このため池を保全、活用する取り組みを進めようと、選定されたのが、ため池百選です。

年間降水量が少なく、水源地域に高い山がない塩田

平では、昔から農業用水の確保に苦労してきました。そのため、川や沢の水を灌漑用水として蓄えるため、多くのため池が築造され、塩田平特有の景観を形成しています。現在、市の土地改良課の農業用ため池施設台帳に登録されている塩田平のため池は、41になります。

こうした中、昨年農林水産省でため池百選の募集があり、塩田地域協議会が塩田平のため池群として応募

塩田地域の前山寺付近から見た塩田平。塩田平のため池群が百選に選定されている。

ため池百選 塩田平のため池群

手塚地区の舌喰池での住民による遊歩道整備。ホタル水路も整備され、今年はホタル祭も開催された。



した結果、全国で600を超える応募の中から、ため池百選に選定されました。同協議会の大口義明会長にため池百選について何うと、今回の選定以前から、手塚地区の舌喰池では、堰堤にしば桜を植えたり、周囲の遊歩道やホタル水路の整備、魚取り大会などに地域住民が取り組んできた経過があるそうです。

同協議会では、ため池に

伝わる民話やため池ごとの看板設置、ため池めぐりコースやため池マップの作成、全国ため池サミットの誘致などを、現在検討しているそうです。大口会長は、「水生植物や野鳥をはぐくむ環境面、水害も防ぐ機能など、ため池の大切さを子どもたちに知ってもらいたい、ため池を大切に守ってほしい」と話していました。

上田の百選

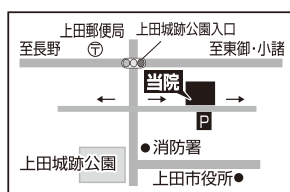
<広告欄>

医療法人三折堂 宮下 医院 神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12
TEL 0268(22)4328 FAX (26)8231

- 理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器学会認定)
- 院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00~12:00
午後 3:00~ 6:00
休 診 日 土曜午後・日曜・祝日



神経内科

※初診の方は予約をおすすめします。

頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来す脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備

オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等

募集

平成23年4月1日採用予定の 上田市職員を募集Ⅱ

試験程度	試験区分	受験資格	試験科目
大学卒業 程度	管理栄養士	昭和55年4月2日 以降に生まれた方 で管理栄養士の資 格を有する方	教養試験 専門試験
高等学校 卒業程度	一般行政事務 土木技術 建築技術	平成元年4月2日 以降に生まれた方	教養試験 適性検査 教養試験 専門試験

- 採用予定人員 全区分若干名
- 受験申込 8月1日(日)～4日(水)午前9時～午後5時
に、市役所(募集要項記載の受験申込会
場)へ受験者本人が次の必要書類を持参
してください(日曜日でも受付。郵送は不
可)。
- 必要書類
 - ①受験申込書(人材開発課または各地域自治セン
ターにあります)
 - ②履歴書(配付するものを使用、ただし高等学校在
学者は全国高等学校統一用紙を使用)
 - ③80円切手貼付の定形封筒(合否連絡用、受験者の
あて名を記入。長形3号)
 - ④管理栄養士区分の受験者は免許証の写し
※受験申込書及び履歴書は、上田市ホームページか
らダウンロードできます。
- 第一次試験 9月19日(日)午前8時30分～
(8時受付開始)

問 市人材開発課 TEL23・5332

就農相談・農業法人への 就業希望者を募集

社団法人長野県農業担い手育成基
金(長野県庁内)では、農業に関心が
ある方を対象とした無料職業紹介事
業や就農相談を随時行っています。
お気軽にご相談ください。

●対象 農業法人への就職を検討し
ている方、将来農業で独立したい
方。

●相談内容 農業法人の求人情報の
提供、新規就農に関する相談など
(相談無料)。ホームページからも
求人情報を見ることができます。

●受付時間 月～金曜日の午前9時
～午後5時

公民館運営審議会 委員を公募

●応募資格 各公民館管内にお住ま
いの20歳以上の方(公募により審
議会へ参画できるのは一人1審議



問 長野県農業担い手育成基金
TEL 026・231・6222

会まで)

- 募集人員 公民館ごと1名
- 任期 10月1日から2年間
- 審議会の内容 公民館長の諮問に
応じ、公民館における各種事業の
企画実施につき調査審議する。
- 応募方法 市内9公民館にある所
定の申込書に、「私が考える公民館
の役割」と題したレポート(800
字以内・書式自由)を添えて、居
住地域の公民館に提出。レポート
と面接により決定。
- 応募締切 7月30日(金)
中央公民館 TEL22・0760

<広告欄>



人に地球にやさしい未来への住まい

陽なたの家

- ★信州型工コ住宅(ふるさと信州・環の住まい)
- ★県産材の家(木曾ひのき・遠山杉・信州赤松・信州唐松)
- ★長期優良住宅・長期優良住宅先導的モデル
(全建連)対応住宅
- ★CASBEEすまい最高等級の家
(建築物総合環境性能評価システム)
- ★自然エネルギー利用の家(OMソーラー・太陽光発電)

開館日：平 日 AM10:00～PM3:00
土曜・日曜日 AM10:00～PM5:00
上記時間外でもご連絡いただけましたらご案内致します。

陽なたの家

うらの家 ■ 秋和温泉様

上田 バイパス

ファミランセ
えぼし様

レストラン
ラ・ボン様

至長野 至上田市街

至塩田方面 長野新幹線

**美し信州建設 株式
会社**

TEL 0268-27-6667
上田中之条1268-1 FAX0268-27-6672
http://www.sinshuu.co.jp

地元の山を見直しながら、山菜を採ろうということになりました。

にしやまきんじ
西山金治さん
たきざわひとし
滝沢均さん

「ふれあい森のまつり」が、上室賀自治会で開かれたのは5月16日。自治会内から約70人が参加して、山菜採りが行われました。山へ携わる機会が少なくなってしまう昨今、「活性化のため、地元の山を見直しながら、山菜を採ろう」ということになりました。

「山にお金をかけても見返りがない時代になってしまいました。山の状態を多くの人に見てもらって、理解してほしいとの思いがありました」と自治会長の西山金治さん（下の写真左）は話します。現在、183世帯がある同自治会では、この事業でコミュニケーションを図ることも目的にしています。

滝沢均さん（下の写真右）ら役員13人が企画し、財産区の

山へ参加者を案内しました。この日採れた山菜はタラの芽、コシア

ブラ、コゴミなど。青空の下で、天ぷらにして食べたそうです。ほかに、「昔ながらのニラのうす焼きを出しましたが、大変好評でした。食べて、仲良くですよ」と西山さん。

約7haある財産区の山は、松林が全滅してしまつて、11年前にヒノキが植えられました。その木も直径10cmほどに成長し、今ではすばらしい山になっていくそうです。

秋にも、お年寄りを対象に地域の山へ登る催しが計画されています。「若い時に苦労してもらった方々に、森林整備が進んでいるのを見てもらおうと思っています」とお二人は話していました。



上室賀自治会の「ふれあい森のまつり」は今年度、わがまち魅力アップ応援事業の採択を受けました。自治会を対象とした個性あるふるさとづくり応援事業として、5年間の事業がスタート。今年は鍋や釜、テントの購入、参加を呼びかけるチラシの印刷などに補助金が使われました。また、まつりの実施に向け、草刈りや立木の伐採など森の整備も行われています。今後は、子どもたちを対象にした新割りのほか、キノコのコマ打ち体験などで、地域の人と四季の森の恵みにふれあう機会を設けていきたいとしています。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。



<広告欄>

補聴器無料お試し体験会開催

『補聴器は雑音が入るさくて』という声にお答えして、お耳の形と聴力に合わせた補聴器でお試しください。



補聴器のタイプも多種多様です。現在ご使用の補聴器にご不満を抱えている方、初めてのご使用を考えている方に、十分に納得していただけるまでご相談に応じます。その上でお客様の耳の形や生活に適した補聴器を、何度でもお試し頂き、最適な補聴器をお届けします。

■雑音抑制機能付き完全全自動補聴器
販売価格 140,000円～（非課税）
☆代金の分割払いも承りますのでご相談ください。
補聴器用電池1パックいつでも 630円

◎補聴器
ご購入の
ポイント

1. 正確に聴力を測定すること ※聴力測定で、ご自分の聴力の種類と程度がわかります。
2. お耳の形と現在の聴力にぴったり合わせる ※正確に調整できる設備と技術
3. ご購入後も安心してご使用いただける生涯アフターメンテナンス
※補聴器は身体に付けてご使用いただくもので、定期的にご点検、お掃除がすつと必要になる機械です。

★全国100店舗ネットの補聴器専門店。真心と誠実がモットーのゆっくり、じっくり相談できるお店です。お気軽にご相談下さい。聴力測定室も完備。

世界の補聴器のリードメーカー、オーディコン、シーメンス補聴器etc

北陸補聴器株式会社 身体障害者福祉法補聴器委託契約店

信濃補聴器センター

上田市中央3丁目5-22 上田市ふれあい福祉センターとなり

☎(0268)23-0428

■営業時間 午前9時～午後5時 ■定休日 毎週日曜・祝日・第4土曜日
■ご相談により、時間外相談も承ります。お気軽にどうぞ。



有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課 (TEL23・5149) または(有)ダンディ信濃・トミー企画 (TEL23・1706) へ。

信州ルネッサンス2010 プロミュージシャンと親子で共演



6月5日、信州国際音楽村で、開村23周年記念イベント「信州ルネッサンス2010」が開催されました。

地域の皆さんが参加・交流できるイベントで、オープニングは地元の依田保育園の年長さんたちが「ちびっこ忍者」になって、元気よく開会宣言をしてくれました。

屋外では、^{かけゆ}鹿教湯温泉のお湯を使った足湯や、農民美術の木彫り体験、丸子北中学校マーチングバンドの演奏、各団体の皆さんの発表やバザーなどが行われました。

また、屋内の「ホールこだま」では、地域の音楽やダンスなどの団体によるパフォーマンスステージや、ショートフィルムシアターが開催され、昼間のイベントを盛り上げました。

夕方からは、光るバルーンによる広域設置型アート「GINGA-PLANET」によって夜空が彩られる中、パノラマステージひびきで、メインコンサート「野外フォークジャム IN ONGAKUMURA ～親子のきずな」が行われ、信州国際音楽村児童合唱団と地域の親子の皆さんが、歌手の小室等さん・こむろゆいさん親子、トワエモワさん・白鳥マイカさん親子とステージで共演しました。

好天に恵まれた当日、会場は1日を通して多くの来場者でにぎわいました。



ともしびの里ソフトバレーフェスティバル 年代と地域を越えた 交流！熱戦！



開会式の後、30代以上の男女各二人でチームを構成する「ともしびの部」と、40代以上の男女各1名、50代以上の男女各1名でチームを構成する「トリムの部」で、部門ごと予選リーグと決勝トーナメントが行われました。アタックやブロックが決まると大きな歓声が上がリ、会場内はおおに盛り上がりしました。

ソフトバレーは、1チーム4人がネットごとにコート内で対戦します。バレーボールよりも軽くて軟らかいボールを使用し、ネットの高さも2mと低いため幅広い年齢層の人たちが楽しむことができるスポーツです。

また、上田市外から参加するチームも多く、地域を越えた交流が深められています。

真田氏館跡のある御屋敷公園で5月16日、「御屋敷つつじ祭り」が開催されました。

これは、真田氏発祥の郷を代表するイベントに発展させようと、真田町商工会本原支部を中心とする実行委員会、真田三代ヒストリープロジェクトが開催したものです。市のわがまち魅力アップ応援事業を活用し、地元だけの祭りから観光客を誘致できるイベントへとグレードアップを図りました。

祭りに先立ち、5台の電動アシスト自転車

が披露されました。これは、戦国武将人気で真田地域を訪れる観光客の足として、観光案内をする「ゆきむら夢工房」に市が配置したものです。

その後は、今年初の取り組みとして、地元劇団「TOKYO BOWZ」が、真田氏歴史アクションを披露。真田幸隆公の砥石城攻略の活躍が紹介されました。また真田氏の居館完成を祝って舞ったのが始まりと伝わる「三ツ頭獅子」や、勇壮な「真田鉄砲隊」の演武と「真田六文銭太鼓」の演奏、三代目コロムビア・ローズ歌謡ショーが行われ、大きな拍手がわきました。

この日、約600株のツツジは5分咲きでしたが、訪れた約2500人の皆さんは、お花見と真田氏イベントをおおいに満喫していました。



御屋敷つつじ祭り

郷土の祭りを発信して地域を元気に

健康づくり、子育て支援の複合施設

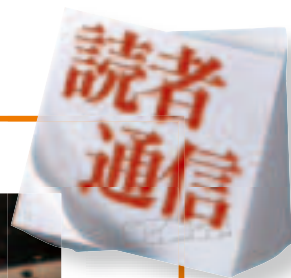
ひとまちげんき・健康プラザうえだがオープン

6月1日、中央6丁目の旧第一中学校跡地に「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」がオープンしました。

ひとまちげんき・健康プラザうえだは、健康づくりと子育て支援の二つの機能を持つ複合施設。1階には、健診ホールや各種相談室、健康体験コーナー、また、親子ひろば「にじいろひろば」や保育園の手続きや住民票などを発行する受付カウンターがあります。2階には、多目的ホールや、運動器具を使った運動体験ができるチャレンジ運動ルーム、調理室・食育ルーム、発達相談室、教育相談所があります。

オープン当日は、テープカットの後に、グラフィックデザイナーで画家の原田泰治さんデザインの動物をあしらったディスプレイの除幕が行われ、式典で母袋市長が「施設を拠点に、市民が健康で元気に、安心して子育てができるまちづくりを目指したい」とあいさつしました。二人の子どもと、にじいろひろばを訪れた大屋の山辺陽子さんは、「オープンなので来てみました。今までにないおもちゃがあって子どもたちも喜んでいました」と初利用の感想を話していました。





祝！SO設立10周年記念

寄席「談慶・きん歌の二人会」

提供／スペシャルオリンピックス日本・長野

6月13日、上田創造館にてスペシャルオリンピックス日本・長野 上田プログラム設立10周年の記念イベントとして、上田市出身の噺家さんお二人を招き「談慶・きん歌の二人会」を開催しました。

10周年を機にスペシャルオリンピックスへの理解を深め、知的発達障害のある方たちの社会参加を目指そうと、地元の有志の方々とスペシャルオリンピックス日本・長野のボランティアスタッフとで実行委員会を立ち上げ、上田市・上田市教育委員会の後援、そして県内様々な企業・団体の皆さんからの絶大なるご支援をいただきながら、構想から1年以上かけてようやくこの日を迎えました。

当日はアスリートや市民500人が参加。数日前には前売り券が完売し、キャンセル待ちの方が出るほどの大盛況でした。

ロビーには10年間の活動を紹介したパネルを展示、会場入口での様々な模擬店も盛況で、このイベントの華やかな彩となりました。今後ともスペシャルオリンピックスの活動にご支援ご協力をお願いします。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。

人の動き (平成22年6月1日現在)

人口：159,353人 男：77,955人 女：81,398人 世帯数：62,122戸
外国人登録者数：4,243人 男：1,940人 女：2,303人

市政提言電話(留守録)：0268・25・2539 市政提言FAX：0268・23・5111
市政提言メール：mayor@city.ueda.nagano.jp
上田市ホームページURL：<http://www.city.ueda.nagano.jp/>

